

PT No. 89

ながの NEWS

2024
11
November



目次	特集：第53回長野県理学療法学会	3
	理学療法フェスタ2024	9
	・おしらせ	2
	・こども福祉部情報	11
	・学術の広場	12
	・おすすめ！の一冊 「結果の出せる整形外科理学療法 運動連鎖から全身をみる」	13
	・北から南から 穂高病院	14
	上山田病院	15
	・徒然なるままに 「上田わっしょい」	16
	・賛助会員広告	17

第54回長野県理学療法学会大会開催のお知らせ

拝啓 時下、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、第54回長野県理学療法学会大会を下記の要項にて開催いたします。多数の皆様の参加をお願い申し上げます。

敬具

記

- ・ テーマ : 価値に基づく理学療法の実践 -Values-Based Physical Therapy-
- ・ 期日 : 2025年6月21日(土)～6月22日(日)
- ・ 会場 : キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)
- ・ 開催形式 : ハイブリッド形式開催
- ・ 演題募集 : 2024年12月2日(月)～2025年1月31日(金)

(演題登録方法は後日ホームページ・SNSにてご案内いたします)

- ・ 第54回長野県理学療法学会大会 公式 SNS アカウント :

学会関連情報をいち早くお届けします!ぜひフォローをお願いします!



PT_NAGANO2025



PT_NAGANO2025

以上

特集：第53回長野県理学療法学会大会

令和6年6月15日（土）～16日（日）に開催されました第53回長野県理学療法学会大会「理学療法新時代の展望」より、皆様のお声をお届けします。

第53回長野県理学療法学会大会を終えて

第53回長野県理学療法学会大会 大会長
千曲中央病院 大矢 昌宏



令和6年6月15日～16日に開催しました第53回長野県理学療法学会大会は前回大会に続き対面とオンラインを合わせたハイブリッド形式で、県内外から700人を越える多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。今大会は「理学療法新時代の展望」と題し、協会副会長の大工谷先生・動物リハビリテーションの先駆者である浅野先生をはじめ、今後の我々が向かうべき未来に対し、一石を投じて頂きました。コロナ禍を経過し医療介護現場の日常を取り戻していくであろう、この機会に是非自分の進むべき道を自分自身で考えて頂けたらと思います。今回大会でも散見されましたが、ポイントを取得するための学会大会参加も大切なことは理解します。ですが自己研鑽を目的とした参加者同士の白熱したディスカッションがあらこちらで見られる学会大会であって欲しいと切に願っております。



学術大会を振り返って ～発表者の立場から～

丸の内病院
務台 智也



今回、私は TKA 術後に種々の要因により術後在院日数が延長した症例について発表をさせていただきました。私は学会発表するのは恥ずかしながら今回が初めてだったため今後活かすことができるとも貴重な経験でした。

今回一症例に対し、時間をかけ振り返りをしてまとめたことで改めて調べることや学びもあり、反省や経験を今後の臨床に活かせることができると感じました。そして、まとめるだけでなく学会発表することで他施設のセラピストと情報共有ができたりアドバイスなど頂けるため、発表をすることの大切さも感じることができました。

普段の臨床現場において、治療に難渋する症例や疑問があっても日々の業務の中で全てを振り返りや疑問を解消していくことに限界はありますが、今後も目の前の一症例と真摯に向き合いながら、自身の成長と患者様のために精進していきたいと思えます。今回発表にあたりご指導頂いた先生方に感謝致します。

学術大会を振り返って ～座長の立場から～

上山田病院
町田 雅和



今回、座長という貴重な機会をいただきありがとうございました。初めて座長を務めさせていただくことからとても緊張しましたが、地元開催のため知り合いが多くやり易い雰囲気で行進することができました。当日は抄録以外の内容を確認しながら演題進行するので一杯いっぱいとなってしまう、質疑応答への時間調整が不十分となってしまったことが反省点となりました。私が担当した演題は、包括・老健・通所・地域の幅広い分野での内容だったため、自院に置き換えても興味深い内容が多く、とても参考になる演題発表でした。また、演題発表後に演者の方々と意見交換を行ったことは自分にとって非常に有益な時間となりました。今後は ICT や DX 化の進化に伴い、リハビリテーションを取り巻く環境も大きく変化を迎えていると思えます。今後も時代の変化や患者様のニーズに寄り添えるように日々精進していきたいと思えます。

ここからは前回大会となる第52回長野県理学療法学会大会表彰演題者の声をお届けします。

最優秀賞を受賞して

富士見高原医療福祉センター
平出 怜



まず、このような賞を頂き大変光栄です。私自身、論文等を拝見することはしていますが、自分自身が中心となり研究を実施することは初めての経験でした。研究を1から教えて下さった先輩や先生方、携わって下さったスタッフの皆様にご感謝申し上げます。私が今回この研究を行おうと思った理由としては、当院の褥瘡対策委員会に理学療法士として所属していたことが理由としてあります。褥瘡はADL低下の大きな要因となっていていわれています。また、業務中や多職種との情報共有中に当たり前のように口にしていく「患者様のADL」にも着目し、少しでも褥瘡発生率を減らして患者様だけでなくご家族やスタッフへの負担軽減にも繋げたいと考えました。結果として当院の褥瘡発生率を下げることができ、嬉しい限りです。この結果や最優秀賞を受賞したことを通して、今回の研究を行って心より良かったと感じます。本研究が何かのお役に立てることがあれば嬉しいです。



特別賞を受賞して

長野保健医療大学
荻原 啓文



この度、第52回長野県理学療法学会において特別賞を受賞させていただき、大変光栄に存じます。私の発表では、計量書誌学的分析を用いて脳卒中のリハビリテーション分野の研究動向を探りました。今回の研究を通じて、脳卒中のリハビリテーション分野における重要な知見を再確認するとともに、これからの研究者にとっての指針となるような情報を提供できたことを誇りに思います。さらに、この研究が患者様の治療やケアに役立つきっかけとなり臨床応用が進むことを期待しています。

今回の成果は共著者の先生方をはじめ、多くの方々の支えがあったものと深く感謝しております。この賞を励みに、さらに研究を深め、理学療法分野での貢献を続けるとともに、後進の育成にも尽力してまいります。

学会関係者の皆様、そしてこのような素晴らしい機会を与えてくださった全ての方々に心より御礼申し上げます。

特別賞を受賞して

くろさわ病院
荒井 香織



この度、第52回長野県理学療法学会において特別賞を賜りましたこと、大変光栄に存じます。介護事業所で通常業務を行う私の周囲では日々、腰痛災害が起きていました。「まずは丁寧に一つ一つ目の前の出来事をクリアにしていこう！」という気持ちで腰痛予防に取り組む中で、取り組み自体を応援して下さる方、組織へのつなぎ役を担う方、腰痛予防の取り組みを推進して下さる方、多くの方々のご支援を頂く中で腰痛予防宣言を行い「当法人における理学療法士の初めての試み・産業保健の実践例～活動から相互作用を見出す～」と題し、発表に至りましたこと、皆様に感謝申し上げます。組織を巻き込みながら意識改革を促すという事は、決して大変な事ではなく、様々な活動が始動していく中でチームメンバーの団結と発想力による総体力はエネルギーに変わりました。産業領域における理学療法が新しい挑戦・次なる挑戦へと繋がっていくことを願い、日々精進していきたいと思っております。

学術奨励賞を受賞して

相澤病院

黒岩 和弥



この度は、第52回長野県理学療法学会において学術奨励賞を頂き、誠にありがとうございます。また発表にあたりご指導・ご協力頂きました当院スタッフの皆様へ改めて感謝申し上げます。今回の発表では、末期がん患者に対してADL・QOLの向上を目指し、痰喀出の方法を検討した症例について報告させて頂きました。食道がん進行によるステント留置が、気管支の線毛運動を妨げるため、痰喀出にはより一層工夫が必要だと思い今回の発表に至りました。今後の類似症例に対する理学療法へ寄与することができると考えています。ここで表彰して頂いた事を励みに、日々の臨床での疑問や上手くいかないと思うことを追究して、目の前の患者様に向き合っていきたいと思います。誠にありがとうございました。

諸事情により掲載が叶いませんでしたが、優秀賞は横山舞鈴先生、林泰堂先生が受賞されました。



優秀賞の横山舞鈴先生



表彰式での受賞者一同

第 54 回長野県理学療法学会大会に向けて

第 54 回長野県理学療法学会大会 大会長
相澤病院 鶴飼 正二



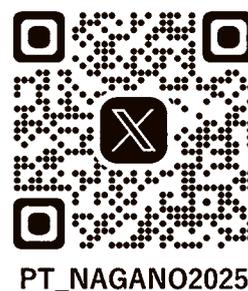
この度、第 54 回長野県理学療法学会大会を、2025 年 6 月 21 日（土）・22 日（日）の 2 日間、松本市のキッセイ文化ホールで開催する運びとなりました。

本学会大会の開催年は、団塊の世代がすべて 75 歳以上の後期高齢者になるいわゆる「2025 年問題」の年を迎え、高齢者人口急増への対応が今後より一層求められることとなります。高齢者は複数の慢性疾患を抱えていることも多く、重複する疾病や障がいを抱えた状態での生活を支援するためには、個人の「価値観」や生活背景など様々な点に考慮して医療を提供することが求められます。そのため、ポスト 2025 年の医療提供体制としては「治す医療」から「治し・支える医療」への転換が注目されており、個別のニーズに寄り添った柔軟かつ多様な医療・介護・福祉の提供が必要になると考えます。

これらを背景に、本学会大会のテーマには「価値に基づく理学療法（Values-Based Physical Therapy）の実践」を掲げました。これからの「治し・支える医療」を実現するためには、理学療法のエビデンスは追い求めつつも、それぞれの「価値観」に配慮し対象者と対話を重ね続けることが求められます。本学会が、対象者の生活や人生を支えるための理学療法のあり方について再考するきっかけになればと考えております。

また本学会大会のプログラムには、テーマに沿った各種講演と、県学会としては初めての試みとなるハンズオンセミナーも企画しております。みなさまにはぜひ現地参加していただき、他施設の取り組みを知り、良いところは真似して、ご自身の施設や地域の活動をさらに発展させていただければと思います。

第 54 回長野県理学療法学会大会へのご参加、心よりお待ちしております。



〈第 54 回長野県理学療法学会大会 公式 SNS〉

特集：理学療法フェスタ 2024

令和6年7月21日（日）イオンモール松本で開催されました理学療法フェスタ 2024の様子をお届けします。

『久しぶりの理学療法フェスタ』

啓発事業部長 大神 祥一郎

感染症の流行もあり、しばらく理学療法フェスタの対面開催はありませんでした。しかし、新型コロナウイルス感染症が分類上第5類感染症に移行したこともあり、今年度は久しぶりに対面で開催して、理学療法や理学療法士というものを市民の皆様へ直接アピールしようということになりました。場所はイオンモール松本1階かがやきコート（中心部に近く、一番人の往来が多いところ）で、10:00～15:00という時間帯で開催することができました。あまり時間もない中、小林業務推進局長と啓発事業部員7名とで事



前の準備を行いました。ほとんどの打ち合わせを zoom や LINE のオンラインで行うという初めての試みや、今年新しく加わった部員さんにもたくさんの仕事を振るという啓発事業部長の暴挙にも怯むことなく(?)、何とか全員で当日を迎えることができました。また、何しろ予算も限られている中で様々なグッズの手配をするのは大変でしたが、会計担当の横井さんの地道な計算と活動により最大限の予算配分ができ、必要なものを全て用意することができました。

当日は、業務推進局内だけでなく県内各地の県士会員の方々にもお手伝いをいただき、大盛況の中無事故でフェスタを終えることができました。特にスポーツサポート部の皆様にはたくさんのグッズを用意していただき、誠にありがとうございました。中でも、ボッチャは実際に触るのは初めてという方が多く、子供たちにとっても喜ばれていたようです。

県士会の皆様、大変お世話になり誠にありがとうございました。来年度は更に多くの県民の皆様へ理学療法や理学療法士をアピールできるよう、様々な角度から企画していきたいと思っております。何卒よろしく申し上げます。



『理学療法フェスタ 2024 に参加して』

千曲中央病院
宮坂 恵利花 吉村 美紀



今年から新たに啓発事業部員になりました。数年ぶりに理学療法フェスタを開催するというで最初は何もわからず緊張と不安がありましたが、大神さんをはじめ啓発事業部の皆さん、当日準備委員の方と協力してフェスタを大盛況で終えることができました。

事前準備の時は主にのぼり旗作製を担当しました。今後、長野県理学療法士会の活動で使用していくものという責任もあり、文字や背景の色を決めるのに難渋しましたが、当日実物を見たときには達成感を感じました。

当日はイオンモール松本での開催ということもあり、いろいろな年齢層の方に足を運んでいただき、お声をかけてくださり、また計測や体験等にも参加してくださいました。ファミリーの方も多く、子供たちにも楽しく参加して頂けたと思います。今回、体力テストを実施し運動の指導等をさせていただいたことが、今後につながっていくと非常に嬉しいな、と感じました。5時間の開催でしたが、啓発事業部の皆さんはもちろん当日準備委員の方々にも支えられ、想像以上に充実した楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今回のフェスタの準備の段階では、ZOOM会議やLINEでのやり取りの際に、具体的なイメージが湧かずに、積極的に意見や提案等が出来ませんでした。ですので、来年の抱負として、今年実際に理学療法フェスタに参加してみて感じたこと（パンフレットや呼び込みの仕方の工夫、計測内容の改善）や、今年の問題点を活かして、意見等を積極的に発信していけたらと思います。

また、初対面にも関わらず、理学療法士ならではの団結力が生まれたこと、他病院の方と情報交換等行えたことも非常に有意義な時間となりました。来年度も多くの県士会の方々と活動できればと思います。ありがとうございました。



* 今年度のこども福祉部による開催企画（予定）についてのお知らせ *

● 小児リハビリテーション研修会 ●

テーマ : 「こどもの呼吸機能とリハビリテーション～呼吸の発育（発達）について～」

講師 : 横山美佐子先生（北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科理学療法学専攻）

症例報告 : 佐藤紗弥香先生（長野県立こども病院 理学療法士）

瀧澤弥恵先生（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 理学療法士）

日付 : 2024年10月12日（土曜日）13時～16時10分

リハビリテーション職種対象にWEB開催いたします。多くの皆様にご参加いただきますよう、
よろしくお願いいたします。

● ながの こども療育用具・福祉機器展 ●

第21回こども療育用具・福祉機器展 『ながのハートフルフェスタ』

日付 : 2024年11月16日（土曜日）10時～15時

会場 : キッセイ文化ホール(松本市) ハイブリッド開催

WEB版では、昨年の福祉機器展の様子を写真で紹介し、出展業者様を紹介しています。今年度の出展業者様の紹介などは10月16日に更新予定です。当日の動画配信はありませんが、各業者様の新商品などを紹介していきます。皆様のご来場、ホームページの閲覧をお待ちしています。

ホームページアドレス <https://hukushikiten.wixsite.com/naganokodomo>



● 長野県小児理学療法実態調査 ●

現在、小児リハビリテーション関連施設様宛に施設の情報を聴取するための準備を実施しております。お手元に小児リハビリテーションマップ掲載依頼とアンケート資料が届きましたらご協力をお願いいたします。

また長野県内の小児リハビリテーションを実施している施設間のメーリングリストも進んできていますので準備が整い次第メールを通じてお知らせしたいと思います。

健康づくり

厚生労働省の「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」では成人における健康づくりの推奨事項に①個人差等を踏まえて可能な運動から取り組んで今よりも少しでも多く身体を動かす。②1日60分以上の歩行（6000歩相当）＋生活活動（2000歩相当）の身体活動を行う。③息が弾み、汗をかく程度の運動を週60分以上行う。④筋力トレーニングを週2～3日行う。⑤座位行動（座りっぱなし）の時間が長くなりすぎないように注意することを挙げている。

身体活動による発症予防、改善のメカニズム

①代謝性疾患：脂肪組織、骨格筋、肝臓などの機能不全が疾患の主な要因である。身体活動は皮下、腹腔内、肝臓、骨格筋などの脂肪細胞をエネルギー源として利用する。身体活動のエネルギー消費量と食事によるエネルギー摂取量とのバランスが負になることで肥満の予防・改善に寄与する。

②心血管疾患：心臓、血管、自律神経系などの機能不全が疾患の主な要因である。有酸素性身体活動により左心室内腔拡大や骨格筋毛細血管密度増加などの形態的適応が生じる。自律神経活動や動脈柔軟性の改善、心拍数や末梢血管抵抗の低下といった機能的適応が誘発されることで高血圧が予防・改善される。加えて、動脈内皮機能の改善や粥腫形成の抑制、凝固・線溶系の改善による血栓形成の抑制が生じて冠動脈性心疾患や脳卒中などの発症リスクが低下する。

③運動器障害：骨、筋肉、関節などの変形や萎縮・炎症が疾患の主な要因である。身体活動は骨格筋での抗炎症作用があるマイオカインの産生や免疫細胞を活性化させ慢性炎症を抑制し腰痛や関節痛を予防・改善する。また、骨や筋肉への物理的な刺激は骨芽細胞と破骨細胞の活性を調節して骨の形成・吸収のバランスを変える。筋肉でのタンパク質同化や神経筋系の働きを促進することで骨粗鬆症やサルコペニアの予防・改善に寄与する。

マイオカインの効果

運動時に筋肉から分泌されるホルモンをマイオカインと呼び、様々な臓器に影響を及ぼすことが分かっている。2003年にデンマークの研究者が筋肉から出るIL-6という物質が糖や脂肪の代謝を促すことを発見して以降、マイオカインの研究が進んだ。FGF-21は肝臓で脂肪を分解して脂肪肝を改善する。イリシンは肥満や糖尿病を予防するだけでなく脳に働き神経細胞を活性化する物質を生み出す。IGF-1は筋肉を増やす。SPARCは大腸がんを予防する。

マイオカインは運動による健康への効果を全身に届ける役割を果たしている。

おすすめ！の一冊

会員の皆様のおすすめの書籍を紹介させていただきます。



タイトル：『結果の出せる整形外科理学療法 運動連鎖から全身をみる』

著者：山口 光國、福井 勉、入谷 誠

出版社名：メジカルビュー社

この本はいわゆるゴールデスタンダードな理学療法介入に限界を感じたときに手に取って頂きたい書籍です。

著者の先生方は病院でのリハビリだけでなくプロのスポーツ選手に携わるなど豊富な臨床経験を持ち、本のタイトル通り臨床で結果の出せる理学療法士の方達です。リハビリの業界には知識が多い方はたくさんいますが、技術を自分の想像力で発展させてきた人はそう多くはないと思われます。この本の著者の先生方はそれを実践してこられた方達です。例えば著者の一人、山口光圀先生

は肩の Cuff - Y exercise という概念を提唱した方です。

本書は解剖学、生体力学、運動学的な解説を交え、臨床推論の助けになるような思考アイデアがたくさん詰め込まれています。また、エビデンスは確立されていないけれど、臨床で結果を出すことができる方法がいくつも解説されています。

本書で特徴的なのは局所の問題に対して他の関節との運動連鎖と関連付けて評価・介入するという視点多いことです。例えば、歩行中に距骨下関節の回内・回外の動きが大腿、骨盤、体幹、肩甲帯までどのように運動連鎖が波及するのかが説明されており、それに関する動作分析のポイントや足底板・テーピングによる対処の方法なども解説されています。

著者の一人福井勉先生は「理学療法は未だ発展途上の分野であり、本の模倣だけではだめ」だと述べています。臨床で使える評価や介入アイデアが詰まった一冊ではありますが、それをただ取り入れるだけでなく、この本を読みつつご自身の臨床推論を深め、新たな評価や介入方法を編み出してみたいかがでしょうか。

長野中央病院 唐木 大輔

●穂高病院



高波 麻結

穂高病院は北アルプスの麓、安曇野市にあり雄大な北アルプス連山が一望できます。

当院は、昭和41年にベッド数24床で開院し、現在ではベッド数127床となり令和4年10月には訪問看護ステーション「ふるる」が開所しました。患者さんが大切な家族とともに、愛する我が家で最後まで医療を受けられるようにとの思いで開所となりました。

現在、リハビリテーション科はPT7名 OT4名 ST2名の計13名で外来、入院、訪問業務を行っており、他職種連携を密にとることでシームレスな医療の提供を心がけています。

地域の「かかりつけ病院」として職員一人一人が協力し合い、チームとなって地域医療に貢献できるよう今後も努力していきたいと思えます。



● 上山田病院



町田 敏明

上山田病院は、美肌の湯で有名な千曲市の戸倉上山田温泉の近くにあり、地域包括ケア病棟 60 床、回復期病棟 60 床、医療療養型病棟 60 床の計 240 床を有しております。加えて当法人には介護事業として有料老人ホーム（住宅型・介護付き）300 床とデイケア、デイサービス、訪問リハビリがあります。

現在、リハビリテーション科は PT37 名、OT25 名、ST3 名の計 65 名おり、当法人の事業全てにリハビリが関われる体制を構築しております。地域の皆様に亜急性期から回復期、維持期や生活期までのシームレスなリハビリテーションを提供し、退院支援や在宅復帰、在宅生活の支援を目指しております。

また、2021 年から地域の方々にリハビリ教室を開催し、介護予防や認知症予防、小中学生に対する運動指導なども実施しております。

地域の皆様に信頼される医療・介護を目指し、医療では「調和」を、介護では「尊厳」を重視して、私たちは地域への貢献に取り組んでおります。



ま
ま
に
…
徒
然
な
る

『上田わっしょい』

鹿教湯病院
武田 浩輝

新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、各地でお祭りやイベントが開催されているかと思います。私の地元、上田市でも7月27日に上田わっしょいというお祭りが開催されました。昭和47年から続く、踊る！担ぐ！叩く！がテーマのお祭りで、団体で1つのグループを作り「わっしょい！」の掛け声とともに、爽快に歌い踊るお祭りです。また、踊りも正調だけでなくグループ独自のオリジナル踊りを踊ることも可能で、各グループに魅力があります。そんな上田わっしょいですが、みこし連と踊り連・太鼓連で時間が分けられており、今年度（R6年）であれば16時～18時みこし連、18時30分～20時30までが踊り連・太鼓連となっていました。私は両方鑑賞したい欲張りなので17時から19時まで見ていました。掛け声、踊り、みこしどれも迫力があり、鑑賞中は開いた口が塞がりませんでした。なので、たこ焼きを食べて塞ぎました。来年も見に行きたいと思います。当日は申し込みをしていなくても誰でも飛び入り参加ができる「飛び入り連（グループ）」もあります。皆さん是非足を運んでみて下さい。余談ですがサマーウォーズという映画で上田わっしょいが紹介されており、映画を見て訪れる方も多いそうです。映画も凄く面白いので是非見てみて下さい。



賛助会員広告

車イス・介護用品・福祉機器
身体障害者用自動車運転装置

製作・販売・レンタル

Mitsui マツイ商会(有)



本社 〒390-0827 松本市出川2丁目19-6
☎ (0263) 87-2255・FAX (0263) 25-5577
長野営業所 〒381-2204 長野市真島町真島1286
☎ (026) 285-6070・FAX (026) 285-6139

福祉用具のレンタル・販売・住宅改修
CARE 介護ショップ **サクラケア**

千曲店 /TEL(026)273-4115 佐久店 /TEL(0267)64-5115
長野店 /TEL(026)223-4115 塩尻店 /TEL(0263)59-4115
長野北店 /TEL(026)252-4115 伊那店 /TEL(0265)77-4117
長野南店 /TEL(026)299-4115 松本店 /TEL(0263)78-6311
上田店 /TEL(0268)21-4115 上越店 /TEL(025)531-0553
中野店 /TEL(0269)24-6775

長野県内10店舗のネットワークで県内どこでも
安心のサービスをお届けします。
URL <http://www.sakura-care.co.jp/>

有限会社

アルテックブレース

愛知県一宮市猿海道2-11-9
〒491-0838
TEL 0586-23-6808
FAX 0586-23-6818

「ゲーム」×「リハビリ」で
“つらい”から“楽しい”へ

自分の体が
ゲームのコントローラー!

TANO



キッセイコムテック株式会社 公共・医療リユース事業部
TEL :0263-40-1122 E-mail :motion@comtec.kicnet.co.jp

株式会社エヌアイ

NEW
生きるを創る
がん保険
WINGS
Affac

アフラックサービスショップ 長野インター店

〒388-8018 長野市篠ノ井西寺尾2436-1
営業時間:平日9:00~18:00 定休日:土曜、日曜、祝祭日
TEL 0120-14-6465

アフラックサービスショップ 上田インター店

〒386-0002 上田市住吉289-5
営業時間:9:00~18:00 定休日:土曜、日曜、祝祭日
TEL 0120-65-4427

(引受保険会社)

アフラック 長野支社 〒380-0823 長野市南千歳1-12-7 新正和ビル4F Tel.026-226-9542

有限会社

古瀬義肢製作所

松本市沢村2-2-30
〒390-0877

TEL 0263-33-4586
FAX 0263-33-3066

三方よし。



「買い手よし、売り手よし、世間よし」。
 近江商人の理念であった「三方よし」の原点は
 中村治兵衛が孫に残した書簡にあるとされ、
 そこには「たとへ他国へ商内に参り候ても、
 この商内物、この国の人一切の人々、
 心よく看申され候ようにと、自分の事に思わず、
 皆人よき様に」と書かれています。
 私たち中日本メディカルリンクは
 この精神を現代に生かし、お客様、私たち、
 そして地域社会がよりよくなるよう、
 医療機器の取り扱いに努めてまいります。

セイエイ・エル・サンテ
 Seiei Ailes Sante

JM LINK 中日本メディカルリンク株式会社

- | | | | | | |
|------------|---|-------------|---|-------------------------|--|
| ■ 本社 | 〒390-0873 松本市丸の内8-1
TEL.(0263)38-0411 FAX.(0263)38-0266 | ■ 長野事業所 | 〒381-0022 長野市大豆島3107-1
TEL.(026)221-1380 FAX.(026)221-1248 | ■ 佐久営業所 | 〒385-0011 佐久市猿久保127-6
TEL.(0267)68-8810 FAX.(0267)68-8479 |
| ■ 安曇野事業所 | 〒399-8204 安曇野市豊科高家2287-3
TEL.(0263)71-3030 FAX.(0263)71-3033 | ■ 伊那営業所 | 〒399-4511 上伊那郡南箕輪村田畑5565-3
TEL.(0265)73-2281 FAX.(0265)74-1006 | ■ 専任事業所 | 〒390-0873 松本市丸の内8-1
TEL.(0263)38-0366 FAX.(0263)38-0367 |
| ■ 商品管理センター | 〒399-8204 安曇野市豊科高家2287-3
TEL.(0263)71-3020 FAX.(0263)71-3022 | ■ 伊那営業所飯田分室 | 〒395-0804 飯田市鼎名古熊2151 1-1
TEL.(0265)55-1160 FAX.(0265)55-1161 | ■ 介護用品営業所
(ヘルスケアテック) | 〒390-0873 松本市丸の内8-1
TEL.(0263)32-4124 FAX.(0263)32-6115 |

PHILIPS

气道クリアランスの維持・向上をサポート

カフアシスト E70は、患者さんの咳の代用として、
 气道クリアランスを維持するための
 非侵襲的な排痰補助装置です。
 Together, we make life better.

Innovation #you

気道粘液除去装置 **カフアシスト E70**

製造販売業者 **株式会社フィリップス・ジャパン**
 〒108-8507 東京都港区港南2-13-37フィリップスビル
 睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで
 松本支店 Tel.0263-29-3001

販売名: カフアシスト E70 製造販売承認番号: (2009)CC303第0009号 製造販売承認/特許等取得済商標
 記載されている製品名及び商標は、Kuraray, Inc./Philips/POCまたはその他の会社の商標または登録商標です。
 ©2013 Kuraray/Philips/POC

義肢・装具・車椅子
 リハビリ用品等
 御用命下さい

長野営業所
 松本市大字島立330-1
 (TEL) 0263-48-2061
 本社
 愛知県小牧市大字林
 210番地の3
 (TEL) 0568-47-1701

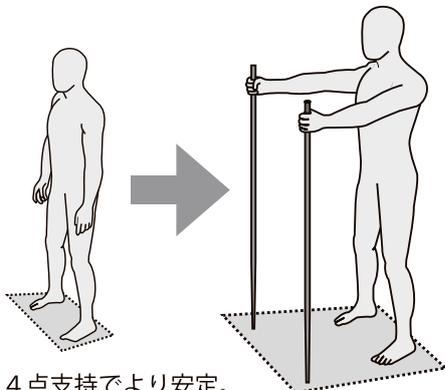
確かな知識と技術
 温かいハートで
 求められる製品をお届けします

株式会社松本義肢製作所
 しあわせをかたちにする人と技術の会社です

新しいウォーキングスタイルの提案

あんしん2本杖

4点支持により転倒を予防、
これからの杖のカタチです。



4点支持でより安定。

あんしん2本杖 税込 ¥7,875(2本1組)
色：ブラウン、イエロー

お問合先

株式会社 **シナノ**
〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1
TEL.0267-67-3321 FAX.0267-67-3326



運動計測なら
おまかせください



ワイヤレスで動作解析
8チャンネル小型無線モーションレコーダ

マイクロストーン株式会社

〒385-0007 長野県佐久市新子田 1934

URL : <http://www.microstone.co.jp>

もっとたくさん笑顔のために

地元で介護のお手伝い

福祉用具のレンタル・販売・住宅リフォーム
障害者福祉・介護食 etc.

有限会社

ケーアンドケーメディカル



長野県佐久市白田 1935
TEL.0267-82-0239 FAX.0267-82-0026
URL : <http://www.kk-medical.co.jp>

株式会社 リバー・メディック

〒380-0911

長野県長野市稲葉2060-1

TEL : 026-267-6500

FAX : 026-267-6511

有限会社 下山義肢製作所

〒379-0133

群馬県安中市原市1583

TEL : 027-385-6935

FAX : 027-385-9574

土屋メデイカル株式会社

長野店

〒381-2246

長野市丹波島2丁目10-12

TEL 026-283-7070

原稿掲載依頼

「PT ながの NEWS」へ原稿の掲載をご希望される方は、広報部までご連絡をお願い致します。
メールアドレス：kouhou-pt@kakeyu-hp.com



発行 一般社団法人 長野県理学療法士会
代表 佐藤博之（飯田市立病院介護老人保健施設ゆうゆう）
編集 保高慎司（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター）
藤原印刷株式会社
事務局 〒380-0836 長野県長野市南県町 685-2 長野県食糧会館 5F
（一社）長野県理学療法士会 事務局
TEL 026-234-3540 FAX 026-234-3550
ホームページアドレス <https://ptnagano.or.jp>